

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の理念『一人ひとりを大切にする。愛情いっぱい・魅力ある教育・保育に取り組み自己肯定感を育み、生きる力・学ぶ力を培います。』を掲げ、パンフレット・ホームページや『全体の計画』・園則に掲載している。園則は保護者に配布し入園時に説明している。参観日、見学に訪れた人にはその都度、園の目指す方向や考え方を説明し理解を得ている。職員には職員会議時に園長が理念や基本方針を確認し日々の保育に反映するよう努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>主に統括園長・事務長が事業関係の情報把握に努めている。経営、運営について職員会議にも課題とし全職員へ周知を図り分析し課題を把握している。情報は民間保育連盟の研修や通達の他、町役場や保護者アンケート等から得ている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉖・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>経営課題を理事会・園長会・職員会議で議題に出し、改善について様々な意見を聞いている。子どもの最善の利益を念頭に人事・労務・財政等において改善に取り組んでいる。課題ではないが人材確保と人材育成に力を入れ人材が更に整えば子どもへの最善の利益に繋がっていくと捉えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 社会状況や時代の流れ鑑み経営の分析から今後に取り組んでいくべき課題も含め福祉ニーズに合った中・長期計画を策定している。ここ何年間の子どもの増減も把握し法人としての設備の充実や人材育成など将来を見据えて策定している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎年、前年度の中・長期計画を全職員で見直し、それを踏まえて次年度の計画を策定している。事業計画は理念、教育・保育方針から人材育成・経営などに渡り子どもの最善の利益を求めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 統括・園長が協議を重ね、それを基に前年度の事業計画のPDC Aを全職員で行い保護者、職員の意見を集結させ作成、更に全職員で見直し策定している。年度初めに全職員に配布し会議時に議題にして職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年度初めに保護者会役員会で説明し了解を得ている。意見がある場合は更に丁寧に説明し子どもたちのために良い方向性を見出して進めている。理解を得た後、全保護者に書面で配布し入園当初に説明している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 教育・保育に対し自己評価を年二回PDC Aサイクルに基づき見直しをしている。外部研修は年度初めに届いたものから一人ひとりの希望や個々に必要な研修を考慮して計画し、積極的に参加している。園内研修は「新人研修」・「組織と運営」など多岐にわたって計画、質の向上</p>		

に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価・保育の振り返り、職員会議で改善点を把握し次年度の園内研修の課題に取り入れ計画を立て実施している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 法人の運営規定に総括園長・園長の職務内容について明記するほか、園則に園長の業務の内容を表記している。またけやきの杜の職務分掌表にも園長の役割と責任を表明し年度初めに職員に説明し理解を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 法令に関する研修に進んで参加し熟知するとともに、法人の規定を確認している。年度初めに全職員と確認し、園内研修に組み込んで職員に更に周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 園長・副園長は常に園全体に目を配り職員から上がってくる書類に目を通しコメントを書き入れている。常に理念に基づいた教育・保育が出来ているかを保育士に問いかけ丁寧な保育が繰り返されるよう励ましの言葉をかけ職員一人ひとりの意欲と質の向上に繋がるよう努めている。		
改善できる点／改善方法：		

13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 法人の理事会で経営状況・課題改善方法について常に検討している。園では統括園長・園長・副園長・主幹教諭・主任が経営の改善について話し合いの場を持ち、系列の園長会議でも話し合いその内容や課題を自園に持ち帰り職員会議で議題に出し共通意識を持つようにしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 企業説明会に園長、副園長がブースを設け説明を行っている。余裕を持った人員配置と勤務時間に配慮し、職員が自分の子どもの病気や参観日などのために休みやすく、安心して仕事が続けられるようにしている。早朝保育、延長保育には専門の職員を配置している。職員間の人間関係やクラス担任の組み合わせなどにも配慮している。やりがいを持てるよう、子どもに関わる楽しさを実感できるような取り組みや評価の結果で昇給や特別手当を支給したり、育児休暇も長くしたりで結婚や出産でやめる職員も少ない。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 園独自の記述方式の自己評価を行い、統括園長・園長が個人面談をして職員一人ひとりの評価の意欲や課題を確認し改善や能力開発・人材育成に努め職員個々が仕事の将来像を描けるよう努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 年1回の意向調査を行い、統括園長・園長は普段から職員に声掛けをして信頼関係を結び、困っていることはないか心配していることはないか悩みはないか等意向の把握に努めている。余裕ある人員配置と勤務時間に配慮し、年間を通して残業をしない体制で取り組んでいる。平成26年度には「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」として認定されている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		

17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 外部研修の年間計画を策定し、個々の職員の希望や適切な研修を受講できるよう努め実施している。内部研修も年間計画を作成し新人研修・組織と運営・安全対策・教育保育技術など多岐にわたって研修を行っている。また職員一人ひとりの自己評価から設定した目標に向かっての進捗状態や達成できたかなど面接を行い確認している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 常に「期待する職員像」（笑顔・やる気・元気チーム力）を明確にして園内の年間研修計画を作成している。研修の内容は新人研修・組織と運営・発達支援・自己評価・資質向上・安全対策及び対応・乳幼児保育・アレルギー対応・防災教育・など24項目と多岐にわたり計画し実施している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 職員は自己評価を行い自身の課題を把握している。外部から届く研修案内から一人ひとりの課題に合った研修・希望の研修に積極的に参加している。研修後は復命と報告書レポートの提出をし、職員会議で報告するなど個別の職員の教育や研修の計画と実行に取り組んでいる。研修は様々な分野に亘り実践力を高めスキルアップに繋がるよう取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 実習生を積極的に受け入れている。事前に実習への姿勢、取り組みについてオリエンテーションを行い、実習マニュアルを参考にして実習校と連携を取り実施している。実習生が実習に喜びと意欲をもって取り組めるよう配慮している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開	㉑・b・c

	が行われている。	
<p>良い点／工夫されている点： パンフレット・ホームページや岐南町の広報誌などに、園の理念・基本方針・保育内容など掲載している。事業計画・事業報告・財務関係に関してもホームページで公開している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 公認会計士による経理や運営の助言指導を受けている。事務、取引などに関するルールを決め職務分掌により責任を明確にしている。また県の指導監査の指導事項は1項目もなく称賛された。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の子育て支援を行う目的で「てつなぎくらぶ」という未就園児を対象とした体験型の活動を行っている。活動予定の年間計画をたて配布し多くの参加者がある。園理解のため地域の有志にボランティア登録してもらい園の活動に協力を得たり中学生の体験実習も受け入れ園児との交流に取り組んでいるがコロナ禍で十分に活動できていないが収まれば再開できるよう常に準備をしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ボランティアの登録と受け入れマニュアルを整備している。中学生の体験実習・職場体験・家庭科実習・高校生の体験実習を受け入れている。受け入れにあたって園の理念・方針・子どもの姿など説明し園について理解を得ている。職員は受け入れにあたり子どもとの交流が図れるよう研修を行い望んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点。 園としての必要な社会資源は役場・公民館・小学校・教育委員会・子ども相談センター民生</p>		

委員・自治会など関係機関と連携を取り、ケース会議や教育支援会議などに参加している。会議で得た情報は職員会議に議題として挙げ全職員共通理解の基、対策に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 町役場からの情報や身近な保護者から把握することが多い。系列の通所療育ルームとの連携でニーズを把握したり未就児への園開放「てつなぎくらぶ」を行い訪れた保護者からの相談を受けたりして福祉ニーズを把握している。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 未就園児親子の交流の場として「てつなぎくらぶ」を開設し、子育ての悩みや相談事の把握に努め、関係機関とのつなぎを支援したり法人系列の他施設（発達支援事業・病児・病後児保育）の紹介をしたり福祉ニーズに応えた事業を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 全職員でプライバシー保護や守秘義務・児童虐待・人権擁護・子どもを尊重した保育について、研修の年間計画をたて研修を行っている。園則の内容で理念・基本方針理念に「一人ひとりを大切にする愛情いっぱい・魅力ある教育・保育に取り組み、自己肯定感を育む」と謳っている。また園則4条の2にも差別のない教育保育に取り組む姿勢が表明されている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉓・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども尊重の基本方針と子どもの最善の利益を考慮した「全体の計画」「年間指導計画」が策定され実践している。プライバシー保護について、マニュアルが整備され、年度の初めに全職員で確認し、周知徹底を図っている。日常の保育においても着替えの場などカーテンなどで目隠しするなど年齢にかかわらず環境を整えている。		

改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>町役場窓口に園を紹介するパンフレットを置き、ホームページに園の理念・基本方針・保育内容を掲載しブログでも保育や園児の様子給食をアップして紹介している。園の見学は随時受付、訪れた人にパンフレットを手渡し、園内を案内、丁寧に説明するなど情報提供に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>入園希望者に「入園のしおり」を配布し理念・基本方針・教育・保育内容や園生活の流れや重要事項を保護者に分かりやすく説明し、質問にも丁寧に答えている。個々の発達に応じて配慮が必要になり保育内容の変更する場合には、その都度保護者に丁寧に説明し理解を得ている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育園への変更時には保育の継続性に配慮し転園先に引継ぎや申し送り書を送付し、子どもが安心して他園へ継続出来るようにしている。他園からの転園にはアセスメントなどの情報を前園から収集し子どもや保護者の不安の解消と保育の継続性に努めている。就学により保育終了の場合は指導要録で小学校へ引き継いでいる。転園後や卒園後にも相談に応じる旨を伝え、保育サービス終了後も保護者からの依頼を受け園長が子育ての相談に応じている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>送迎時に一人ひとりの子どもを笑顔で丁寧に受け入れ、園の子どもの様子を伝え家庭での様子も聞くなどコミュニケーションをとる事を大切にしている。行事ごとにアンケートを取り保護者の感想や満足度を計り、要望などには全職員で話し合い検討し、改善や保育の見直しなど日々の保育に反映している。アンケート結果は改善策と共に保護者に知らせている。お便りを配布するとき、保護者個々に声掛けをしながら理解を促したり保護者の満足度を感じたりしている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		

34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 苦情解決のポスターや苦情箱が玄関に設置され苦情解決の体制がポスターに張り出され、担当者が分かるように記されている。苦情については常に職員の共通の理解と周知を徹底している。内容によって保護者全体や個別対応と対応の方法を工夫している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 登降園時に保護者に声掛けしコミュニケーションをとり信頼関係を構築し話しやすい雰囲気づくりに心掛けている。気になる子どもや保護者があれば、声掛けし別室に案内して相談や悩み事を聞いたりしている。相談の内容により落ち着いて話ができるよう環境を整えて相談に応じている。また意見箱の設置を保護者に伝えいつでも投函しても良いことの理解を得ている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： アンケート・意見箱、保護者から直接の相談は状況に応じて園長・副園長が手順に沿って対応している。内容によって保護者全体への文書回答や個別回答と対応の方法を工夫している。相談や意見については常に職員の共通理解と周知を徹底し記録をとり管理している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： リスクマネジメント研修に参加し得た情報を全職員で周知し理解を深めている。自主防災組織で担当者を明確にし、地震・火災・不審者侵入・交通安全指導などの年間計画を立案しマニュアルをもとに訓練を行っている。訓練後に職員会で訓練について話し合い評価、改善点について確認している。災害時緊急メール配信を整備し、保護者に一斉メール配信で知らせている。ヒヤリハット・事故報告書を全職員で共通理解の基、事故の起きやすい場所や要因を分析し改善策を練り再発防止に努めている。園児の登園確認は毎朝行い、9時までに欠席・遅刻等の連絡のない園児については園側から保護者に連絡し確認している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点：		

<p>感染症（コロナ新型コロナウイルスを含む）について園内研修の年間計画に組み込み、全職員で研修をしている。感染症の対応マニュアルを作成し定期的な見直しと情報の変化を捉え都度見直している。感染症の情報はその都度保護者に知らせ協力を求め予防への啓発をしたり、毎月の保健だよりで季節性の感染症の予防対策や発生時の対応など知らせたり健康な生活について情報発信をしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
39	<p>Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自主防災組織で体制を明確にし、防災マニュアルに従い、緊急時の対応について各クラスに掲示し即時対応ができるようにしている。消防計画では消防署と連携した訓練を行っている。訓練について職員会で話し合い評価・反省改善している。備蓄もリストを作成体制の中で責任者を決めている。2階にある未満児も避難シュートの利用で安全に避難できるよう消防署の指導の基実施している。災害時緊急メール配信を整備し、保護者に一斉メール配信で知らせている。具体化できるよう実際に保護者にも参加してもらい防災引き渡し訓練を実施し保護者への引き渡しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>		
40	<p>Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各年次ごとの詳細な一日の標準的な教育・保育の実施方法を「日課」として文書化している。保育計画・年月案・週案が立てられ職員会議、週案打ち合わせ等の会議で職員共通の認識のもと保育を実施している。週案の検討時に保育の評価と「日課」との整合性も確認している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	<p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a・b・c
<p>改善できる点／改善方法： 毎月、職員会議で月間指導計画・週案・個別指導計画の評価と反省を行い、見直したものを次へと繋いでいる。保護者からの意見や提案は行事ごとの保護者アンケートや普段の会話から出てきた提案などを職員会議で話し合い保育に反映している。「日課」「全体的な計画」「月間指導計画」は年度末に職員会議で見直しをしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p>		

<p>入園時に面談や家庭の状況調査票で生育暦、家庭状況、ニーズの確認をしている。それ以外でも就労や家庭状況に変化があれば速やかに変更の手続きを行いアセスメントに反映し指導計画を策定している。アレルギーや支援の必要な子どもはそれぞれに応じてケース会・栄養士や医師との情報の共有を図り、全職員も情報を共有、指導計画に反映している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 発達過程を踏まえた指導計画を学年毎に定期的に会議を開き保育を振り返りPDCAサイクルで見直しを積み重ねている。個別計画には園での子どもの様子に家庭での様子を加味して次の計画に反映できるように見直している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 日々の保育日誌、児童票など定められた様式で記載や子どもの個別記録が記載している。日々の保育記録をもとに職員会議で話し合い常に情報の共有をしている。情報内容により朝礼ノートに記入し時差出勤の職員に確実に周知できるよう努めている。今後記録や伝達をデジタル化の予定でパソコンの整備をしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 園長の管理の基、児童票・緊急連絡表・要録など個人が特定できる情報や記録データは鍵のかかる金庫に保管管理している。保護者には入園時に配布する園則に記載してあることを伝え、情報を流出しないよう約束している。園内研修の計画に組み入れ個人情報、法令順守の研修をしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 全体的な計画は「一人ひとりを大切にする愛情いっぱい、魅力ある教育・保育に取り組み自己肯定感を育む」の理念に基づき、地域の実態と園の特性を活かして発達過程を踏まえ、年齢毎の養護と教育・保育のねらい・内容に重点を置いた「全体的な計画」を作成している。「全体的な計画」は毎年、PDCAサイクルを用いて職員参画のもと見直し次年度の計画に反映している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 新築されて数年、子どもにとってより良い生活や学びの場として設計された中で環境を整えている。保育室・廊下は広く採光・換気も良い。用具や材料を子ども達が取りやすい場所に置かれ、子ども達の創造豊かな活動に繋いでいる。手洗い、トイレ全てドライ方式の洋式で整え、石鹸、消毒液が設置され清潔に保たれている。広い玄関ホールの絵本コーナーで一人絵本を見るスペースがあり、保育教諭の適切な接し方により落ち着いて生活や遊びを楽しんでいる。園内の隅々が生花で彩られ子ども達の感性を養っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点： クラスの職員配置に余裕を持たせ子ども一人ひとりの状態に応じた保育に取り組んでいる。子どもと保護者とのコミュニケーションをきめ細かく取り信頼関係を深め、穏やかな保育の見守りと適切な言葉かけにより子どもたちは安心して自己の力を発揮して遊んでいる。朝礼や職員会議で子どもの様子を話し合い共通認識を持ち子どもの状態に合わせた保育を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日々の遊びや生活の中で基本的な生活習慣が身につけられるよう、子どもが活動に入りやすいように折々の声掛けや、用具を使いやすい位置に設定しておくなど心がけている。生活習慣の習得には個々の発達に応じ子どもの「やってみたい」という気持ちを大切に焦らないように見守りと援助を行っている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>様々な教材や玩具が子どもの手の届く位置に配置し、子どもが遊びを見つけ広げられるように環境を整えている。子ども達が友達との関係を結びながら様々な遊びに取り組み社会性やルールを身に付け子ども同士の協同的な遊びが展開するよう見守り言葉かけをしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>該当なし。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育士は、子ども一人ひとりの状態に応じた「愛情いっぱい保育」に取り組んでいる。保育士の穏やかな見守りと適切な言葉掛けにより子ども達は安心して自己の力を発揮し遊んでいる。保護者とのコミュニケーションは送迎時の会話、連絡ファイル「あゆみ」を利用し、きめ細かく連携し保育に活かしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育室や廊下などは安全で清潔な環境を整え、それぞれ年齢に応じた保育内容にそった環境構成と遊びの展開が行われている。保育士の適切な言葉かけには配慮があり子ども達は生き生きと活動に取り組んでいる。子ども達の取り組んできた活動を発表会や運動会の機会にとらえて保護者、地域、学校などに伝えている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>支援の必要な子どもには個別支援計画を作成し計画に基づいて保育を行い、保護者と連携を取り療育ルームを設置、専門職員を配置した姉妹園で支援している。療育ルームの職員と連携をとり、障がいのある子どもが落ち着ける場所を考慮するなど安心して生活できる環境整備をしている。保護者とも連携を密に取り担当職員が相談を受けている。子どもの様子を職員会議で話し合い、全職員が共通理解を持ち障がい児を含めた保育の実践に繋いでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 長時間、延長保育は、異年齢の子どもが安心できる環境となるよう家庭的な雰囲気保育室にし、おやつも提供され安心して過ごせるよう配慮をしている。また職員体制を整え伝達を徹底して保護者に安心と信頼を得られるよう努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 園の前に小学校があり緊急時の通路がある。入園式や卒園式に小学校から校長先生の訪問を受けたり散歩で小学校へ訪問したりし学校を身近に感じられるような環境にある。また子どもの育ちが学校の生活や学びに繋がられるように学校と教育懇談会を行い、一日体験入学で小学校への期待感が持てるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-3 健康管理

	<p>第三者評価結果</p>
<p>IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに一人ひとりのアセスメントを行い、家庭状況調査用紙に記入し既往歴や予防接種、健康状態を把握している。日々の様子は送迎時に保護者から聴き取り保育中の見守りに活かしている。注意を要する子の情報は職員間で共有している。子どもの健康に関する園の方針は園則に表してあり保護者に説明している。園だよりや掲示板に季節ごとの健康に関する情報を記事にして保護者に知らせている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 学校医による健康診断・歯科検診結果は文書で保護者に伝えている。保護者は結果によりかかりつけ医、歯科医に受診しその結果は園に報告され、それを児童票に記録して次年度に申し送りしている。受診結果は園長、担任が掌握し必要があれば全職員も周知のうえ保育中の運動面や衛生面での見守りの配慮をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p>	<p>㉑・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーについて、保護者、担任、栄養士が懇談を行い医師の指示書の下、メニューのチェックと除去食品の確認を行っている。注意を要する子どもには、色を変え名前と除去プレート付きの区別できるトレーを調理室より受け取り園長が確認し栄養士、調理員が直接保育室まで届け間違いのないよう配慮している。除去食の必要がなくなった場合は解除申請書の提出で安全の確認を明確にしている。</p>	

改善できる点／改善方法：

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-（1） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 調理室がガラス戸越しに見えるランチルームは調理する姿が直接見られ漂う匂いで五感を刺激している。園の畑で育てたトマトや野菜も給食に取り入れ育てて食べる喜びを味わっている。季節感を大切にし、海の日に因んで浮き輪型のゼリーなど工夫をしている。ホームページに今日の給食の写真を提示し保護者の安心と関心を引いている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-（2） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 給食は地産地消に心掛け季節感や行事食を取り入れ和食を大切にしている。栄養士や調理員も園児と共に給食を食べ子どもの状態を把握している。また進級した際小学校の給食を抵抗なく食べられるようにと食材や調理に工夫を凝らすなど、いろいろな物が食べられる子になってほしいと願っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-（1） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日の送迎時に保護者とのコミュニケーションをとり、子育ての喜びを共有し家庭との連携を図っている。気になることがあれば送迎の際に保護者に声掛けをすることで保護者支援のきっかけ作りをしている。必要な場合は記録に残している。	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 常に保護者とのコミュニケーションに心がけ、子育ての喜びを共有し信頼関係を築き、悩みや育児の不安の相談を受けている。状況に応じて園長、園長代理、主幹教諭も対応し傾聴に心掛けている。	

改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものしぐさや言動から、子どもの変化を読み取り早期発見に努めている。児童虐待の研修を受け、マニュアルに基づいた園内研修を行い虐待の早期発見、不適切な養育の把握に努めている。不適切な養育懸念がある場合は職員周知のもと関係機関とも連携をとり情報共有している。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 保育士は毎月自己評価を行い、自身の保育実践を振り返り自分自身の課題に向き合い改善に繋いでいる。保育について園内研修を行い保育士の意識や技術、保育の質の向上に努めている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者侵入マニュアルを整備し、定期的に不審者対応訓練をしている。訓練後は評価・反省し課題があれば次回に活かせるようにしている。不審者情報は役場からの情報や、県警からの「安全・安心メール」で得て、必要があれば保護者にも緊急メールで知らせている。	
改善できる点／改善方法：	

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 年間行事予定を4月に配布し早めに予定を立てやすくしている。園だよりやその都度の文書で知らせ、配布時に一言添えることで殆どの保護者が保育参観や行事活動に参加できている。保育参観の意図を伝え参加を促している。	
改善できる点／改善方法：	

VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保護者会活動に保育園の施設を提供し会議に園長も参加している。園行事に保護者会の活動が含まれており、活動についての園側との意見交換やコミュニケーションを図りながら活動している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 町内の保育園、子ども園の園長会議や研修会に参加情報交換をしている、町の教育支援会議に参加し小中学校の行事や教育についての共通理解を図っている。就学前の懇談等を行い子どもについての情報交換をしている。隣接する小学校の登下校の見守りに参加している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	